

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー

www.farruca.jp/

Farruca



Vol.29 2013年3月20日号



フラメンコ×∞ 【コラボの世界】

鍵田真由美・佐藤浩希／AMI／笹津弘順
大淵博光／有田圭輔



フラメンコ寄り道手帖

カフェ サンズ

La mirada



第2回フラメンコ・フェスティバル 「ファルキート&ラ・モネタ」 SPインタビュー

カフェ・フラメンコ

スペイン発フラメンコ・オンラインストア 『TRIADERA』

スペインの味・超カンタンレシピ アリオリ



映画『EVA〈エヴァ〉』

CD CHECK 沖仁さんお勧めのCD

みんなで解決! アナタならどうする?

「レッスン以外で、どういう自主練してる?」

エミリーちゃんのウノ・ドス・トレス

「スペインのことわざの巻」

Plaza de Farruca ライブ・イベント情報

ファルーカでお買物 Farruca Select Shop

無料

Take Free

フラメンコ×∞

【コラボの世界】

ロック、ポップス、ジャズ、人形浄瑠璃、歌舞伎……
 純粋なフラメンコを飛び出し、異分野との共演を試みるアーティストたち。
 私たち日本人にとって、フラメンコそのものが異文化。
 そこに何かを加えるのは相当の勇気要る。
 先達5人にぶつける「Puro Flamenco(純粋なフラメンコ)を飛び出す理由」。

(取材・文／恒川彰子)

「ジャンルの垣根がない」
 その場所が居心地良かった

MAYUMI KAGITA

鍵田真由美

独立して初めてのソロ公演が「FLAMENCO」(1993年)。翌年の「けない刻ではモダンダンスの方と一緒に舞台を創りました。これが、ジャンルの壁を取り払ってフラメンコの可能性を追求する」という、私の作品づくりの原点になっています。文化庁芸術祭新人賞を受賞した「レモン哀歌〜智恵子の生涯〜」(98年)でも、能やハルモニカと共演しています。

私は日本女子体育短期大学時代から佐藤桂子先生に師事し、卒業後も佐藤桂子・山崎泰スペイン舞踊団に在籍しました。お二人とも作品作りはとてもオープンで、何でも採り入れる。小さい頃からモダンダンス、クラシックバレエ、ジャズダンスをやってきた私には「ジャンルの垣根がない」その場所がとても居心地の良いものでした。

でもから「FLAMENCO 曾根崎心中」(2001年初演、阿木燿子プロデュース・作詞、宇崎竜童音楽監修・作曲)についても、全く迷いはなかったです。批評は、私の耳にはオブラートに包んだものしか入ってきません(笑)。でもね、人前で踊ることを選んだ以上、何を言われてもありがたいです。私の活動の栄養になっています。

初演の時の奮い立つ気持ち、それは大



「FLAMENCO 曾根崎心中」初演
 Photo by Hiroyuki Kawashima (A1)



「道成寺(鼓童と共演)」(2010)
 Photo by Hiroyuki Kawashima

田に反対したのを覚えていました。
 けれど、初めての合
 わせで能楽の方たちが
 スタジオに来たとき
 鼓と謡を聴いて目から
 ウロコが落ちました。
 自分たちがやっている
 フラメンコのようなもの
 が、日本にもあったの

だ。カンテと謡が、僕には同じ人間から
 発せられる言葉として感じられたんです。

僕はフラメンコが大好きでスペインに没
 入していったけれど、だからこそ、ある
 時点で「日本人である自分」を意識せざる
 を得なくなる。いくらやってもスペイン
 人にはなれない。なる必要もない、とい
 う心境になった時、近松作品をやるう
 と思ひ立ち、丁度阿木さんに声をかけても
 らった。めぐり合わせですね。

僕はフラメンコに出会う前、福祉の現
 場で働いていて「つぎきならない生の真
 実」を実感していました。フラメンコは、
 そんな僕に飾りようのない人間の心の叫
 びが舞台芸術として成立することを教え
 てくれたんです。

新しいことは何でも「コラボレーション」
 から始まる訳ですが、その枠を越えてつ
 の文化として確立していく可能性も大い
 に含んでいる。フラメンコだってロマの音
 楽、アンダルシアの文化といるいるな要
 素が交じり合って生まれた。時空を越え
 る深みを生みみたいと創作に臨んでいます。

◆さとう・ひろき◆

鍵田真由美に師事。
 96年河上鈴子スペイン
 舞踊新人賞受賞。
 98年「レモン哀歌〜
 智恵子の生涯〜」以
 降、鍵田真由美の
 パートナーとして「曾
 根崎心中」はじめ全作
 品に主演。振付も担
 当している。

カンテと謡が、同じ人間から
 発せられる言葉として感じられた

HIROKI SATO 佐藤浩希

◆かぎた・まゆみ◆

90年河上鈴子スペイン
 舞踊新人賞受賞。01年
 「FLAMENCO 曾根崎
 心中」で文化庁芸術祭
 優秀賞を受賞。04年
 にはフェスティバル・デ・
 ヘレスに海外作品として
 初の正式参加。同年
 「ARTE Y SOLERA 歓
 喜」で文化庁芸術祭大
 賞を受賞。佐藤浩希と
 ともに「スタジオ アル
 テ・イ・ソラ」主宰。

初めて振付を手がけた「レモン哀歌〜
 智恵子の生涯〜」の前年に、あるイベン
 トでフラメンコと能楽の作品をつくらない
 かといわれたんです。その時は「先生
 絶対そんなのやめたほうがいいよ」と鍵

自身のフラメンコを確立して 挑んだジャズとのセッション

ATSUKO KAMATA AMI (鎌田厚子)

2010年、11年はドフマーの堀越彰さんと組んで「狂詩曲 rhapsody」「カルチェラタン」という2つの舞台を創り出した。ジャズの音楽 in フラメンコという構成です。前回のリサイタルで堀越さんに出演していただいた時はフラメンコ in ジャズの形でしたが、今回はその逆にチャレンジしました。

十数年前から、演出家・振付家である上田遥さんの舞台に出演し様々なダンスや音楽のジャンルの方々と共演したり、最近ではオペラにも毎年出演しています。異分野の方との共演は、視野が広がり、大きな刺激になります。以前は自分の中のフラメンコが確立していなかったので、異分野を採り入れての創作は怖く、避けていましたが、機会は待っていました。スペイン在住中に知ったチャノ・ドミンゲス。彼はジャズ・ピアニストでありなが



「狂詩曲 rhapsody」(2010)
Photo by 小澤英之



「カルチェラタン」(2011) Photo by 小澤英之

◆AMI◆

岡田昌巳に師事。1988年渡西し、95年スペインで最も歴史と権威のあるコルドバのフラメンココンクールで外国人初のプレミオ・ナショナル受賞。15年に及ぶスペイン留学を終えて帰国し、東京・東高円寺にスタジオを設立。

ら絶対なるフラメンコ感を持ち、ジャズ in フラメンコの洗練された彼のセンスにも驚かされ、同時に「確固たるフラメンコ」を持てば、異文化と「ミソ」ボしてもフラメンコになる」ことを教えてくれました。

私たちは外国人として、スペイン文化であるフラメンコを学んでいるので、その中の幹が曖昧なまま他の要素を混ぜると絶対に流されてしまい、「フラメンコ」風の別のもの」になってしまうと思うのです。幸運にも、ハイレベルなジャズ界の人たちと舞台を一緒にできたお陰で、フラメンコの良さと難しさを再確認しました。

スペインでは、フラメンコはタブラオで踊られるだけのものではなく、舞台芸術として重んじられています。この場合、踊り手の動き、音楽、空間の三者の組み合わせを常に意識しながら作品を創らなくてはいいけません。舞台経験を積み舞台という空間を知る事と、様々な音楽を聴いてセンスを磨いていくことが大切です。

私は昔からバレエやモダンダンス、歌舞伎などが大好きでよく見ます。特に振付けには以前から興味があり、フラメンコはもちろん、ケネス・マクミラン、モリス・ベジャール、ナチヨ・ドゥアト、アクラム・カーン、ジェルバブエ大。最近ではスペイン国立バレエ団のアントニオ・ナハロの振付けに感動しました。素晴らしい舞台と舞踊家を発見し、あの時のあの輝きを、自分の踊りと舞台ではどう表現できるのかなど、いつも考えています。

心強く揺さぶられ、 それを紡いでかたちにしてきた

KOJUN NOTSU 笹津弘順

昨年10月に宇根由佳さんと共に京都で「OMIWA」を上演しました。

歌舞伎や浄瑠璃でも人気の演目「妹背山婦女庭訓(いもせやまおんなていきん)」のストーリーをフラメンコ舞踊で追ったもので、音楽にはカンテやギターのほかに津軽三味線、和太鼓、パーカッション、尺八、篠笛にも入ってもらいました。

「みんな京都にフラメンコを広める会からお話をいただき、構想に1年かけ、脚本・演出・振付と手がけました。歌舞伎役者の方にも稽古を見ていただきましたが、歌舞伎をやる訳ではない。歌舞伎のお話の面白さ、登場人物の情愛、悲哀を、フラメンコ舞踊を用いることで違う角度からあぶりだすことができるのではないかと試みます。

私はこれまで花岡陽子さんの舞台「求塚」「うないおとめ」を創り、京都でも創作フラメンコ「血の婚礼」を手がけてきました。私は、ドラマが流れている舞台が好きなんです。人間の心の機微を追うドラマに、フラメンコというやはり人の心情や生き様が色濃く表れる踊りが重なる。そこに全く違和感はありません。

私はフラメンコに「野武士の魂」を感じる瞬間がある。切るか、切られるか



「OMIWA」(2012) Photo by 加藤善雄

という研ぎ澄まされた瞬間。師である碓山奈奈さんの踊りにも、刀が凍りつくような美を感じました。碓山さんの代表作「フラメンコ 忠臣蔵」(2001・03年)はシンプルだけれど素晴らしい作品。それが生まれてゆく過程に立ち会い、私自身も出演したので、創作フラメンコをやるというのは自然なことなんです。

ロンドンで働いていた1990年頃、オリジナルの「レ・ミゼラブル」を観て、絶対に舞台上立つ人間になろうと心に決めました。歌舞伎の片岡仁左衛門(片岡孝夫)も素晴らしい。花道で三味線の音だけできりと振り返る瞬間があつて、本当にカッコよくて美しかった。

心を強く揺さぶられる何かがあつて、それを紡いでかたちにしてきた結果が「求塚」「うないおとめ」「血の婚礼」「OMIWA」といった作品です。フラメンコを踊る理由も、その「心を揺さぶられる何か」があつてこそ。魂の叫びが感じられる、そういう題材に出会ってしまったとき、私は、私の踊りをもって新しい生命を吹き込みたいという衝動に駆られるんです。

◆のつ・こうじゅん◆

早大法学部卒。英国系証券会社に勤務した後、碓山奈奈のフラメンコに衝撃を受け、踊りの世界へ。フラメンコを碓山奈奈に、クラシックバレエを清水純子、ディビット・ピクンに師事。碓山公演「フラメンコ 忠臣蔵」では大石内蔵助を踊る。フラメンコ、バレエ、モダン、コンテンポラリー、オペラなど客演多数。



目指すのは、人と人、 音と音のコラボレーション

HIROMITSU OUCHI 大淵博光

物心ついた頃からムード歌謡とか歌って、周りの大人を喜ばせている子どもでもした。小5の時には洋楽にかぶれて、ロックでもポップスでもラジオのチャート10に入ってくる曲は全部歌えた。中学になるとフォークギターを買ってオフコースを弾いたり、作曲も始めた。高専ではジャズのビッグバンドでトランペットを吹く一方、ロックバンドでも歌っていました。

「With Triángulo」の活動は、フラメンコとジャズの「コラボ」をやることに始めたわけではない。フラメンコから離れて、シンガーソングライターとしての活動を決意した時、いい音楽にジャンルは要らないという同じ気持ちを持ったメンバーが集まった。楽器的にもジャンルを主張しない編成を選んだので、フラメンコギターは入っていません。新しく始めたユニット「LS3」はフライングジャズ・ピアノ・バイラ・オーラス・カンタオールの3人組。ギターがないという制約の中で、あえてフラメンコにフォーカスしてやる。そこから見えてくるものをつかまえない。

どちらも「フラメンコ対何か」の「コラボ」ではない。目指すのは、自分の中で鳴り

響いている音と誰かの中の音との「コラボ」と人、音と音のコラボレーションです。

ミケルポベタ、いいよね。彼は様々なジャンルの歌を歌う。フラメンコはもちろんそれ以外のスペインの歌、ラテン、アルゼンチンのものも。いろんな歌を上手に、完璧に歌うのに、彼らしさが失われないから好き。何を歌っても、彼の歌にしか聞こえない。

今、僕と「Triángulo」等で一緒にやっているメンバーの一人は、キューバ音楽を追いかけてついにキューバを代表する歌手、オマール・ポルトウンドのツアーに採用された。そのツアーの途中で「キューバ人の真似をするのはやめなさい、私はあなたにしか出せない音が好きで雇ったんだから」といわれて目が覚めたそうす。

フラメンコへの強いリスベクトはありながら、ジャンルを取っ払って単なる一人の歌い手になってみると、それだけではどうしようもないということを感じていました。日本の、ニッチなジャンルに居ることで守られている世界から出て行くことのほうが、僕にとっては何倍も厳しい。上手い歌手なんて星の数だし、ポップミュージックの世界もフラメンコに負けないくらい奥深い。そのために自分のオリジナル리티を追求しなきゃと強く思う。と同時に、僕の中のフラメンコもそのオリジナルティの一部なんだと、逆説的ですが感じています。

◆おおぶち・ひろみつ◆

ソフトウェア会社勤務を経て音楽の道へ。カンタオールとしての活動と並行してオリジナル曲の制作も続け、05年ソロアルバム「ESTE AMOR」でキングレコードからメジャーデビュー。06年〜ピアノ・奥山勝、ベース・伊藤寛康、ドラムス・藤井撰とともにユニット「大淵博光 with Triángulo」を結成。

フラメンコだけを追っていると、 自分が辛くなる

KEISUKE Arita 有田圭輔

フラメンコでカンテ・ソロをやると本当にエネルギーを使って、歌い終わると身体力が抜ける。とても緊張するし、怖い。フラメンコだけを追っていると、自分が

辛くなる。スペイン人の歌い手が来日して、ガッツと歌われたりすると、もうガックリくるよね（笑）。俺は歌い手として、自分のやりたいことをやりたい。フラメンコ、本気でやるならスペインに住まなきゃ。それでも追いかけてられないと思う。歌は言葉だし、文化だから。

俺はカンテをどれだけ上手く歌ってスペイン人に認められても、満たされないと。フラメンコはね、日本人のお兄ちゃんらが頑張っているな。って可愛がられているくらいで丁度いいと思っている。俺はフラメンコ求道者じゃないから、自分の中で心底フラメンコを楽しめなくなったら、終わりたいと思っています。

高専に入ってバンドを始めて、ロックやヘビメタをやっていました。ヴァン・ヘイレンやARB、トーキング・ヘッズが好きだった。中でも、イギリスのエルヴィス・コステロ「シッピルディング」（1983年）というバラード調の曲があるんだけど、軍艦を作っている造船所を舞台に、前年（82年）に勃発したフォークランド紛争を批判した内容なんだよね。俺に、歌をやりたいたい！と思わせてくれた人。

2004年に始動した「Rockamenco」はブルース・ロックギタリスト、ichiroさんとの出会いがあったから。彼は2010年に辞めたけれど、メンバーチェンジを経てすっかりやっていきたい。今CDも制作中です。1月末に初

◆ありた・けいすけ◆

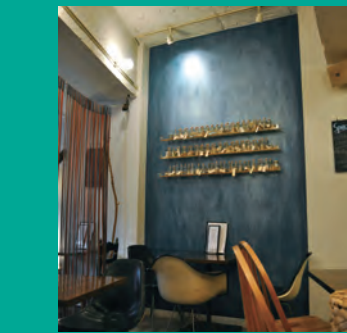
リクルート勤務を経て98年にフラメンコと出会い、ギターとカンテを学ぶ。03年日本フラメンコ協会新人公演カンテ部門努力賞受賞。04年ユニット「Rockamenco」始動（ヴォーカル）。07年「Morena」でSONIC GROOVEレーベルよりメジャーデビュー。「Rockamenco」現メンバーは、フラメンコギター・長谷川暖、斎藤誠各氏、も俺が作った曲を面白がってアレンジしてくれたりした。創る場所があれば、皆のつくれる。

昨年末は久しぶりに美輪明宏さんの「ヨイトマケの唄」を聴いてやられました。20数年前に、美空ひばりさんが亡くなった作曲家・古賀政男さんを偲んで「悲しい酒」を大粒の涙をこぼしながら、それでも完璧に歌い上げた時もやっぱり号泣した。日本語の歌詞は、日本人である俺には本当に届く。そう思ううちに、歌ってみたいと思っているんです。



morph-tokyo (2012)
Photo by 北澤壮太





世界中の「砂」が小瓶に詰めて飾られている。



笑顔が素敵なオーナーの田邊さん(左)と、スタッフの井上さん(右)。



カフェ サンズ Café Sans

今回、おじゃましたのは自由が丘。駅の正
面口から右手に入り、しばらく行ったらここ
にある。

階段を上るとゆったりとした空間に木の椅子、
ソファやテーブルが並び、壁の白とブルーのコン
トラストが美しい。おしゃれな、時間がゆとり
流れる居心地の良いカフェである。

店名は「カフェ サンズ」。リストランテのよう
に、かきこまれた感じではなく、バルのようにせわし
くもない。いつでも集まれて、お茶やお酒、食事
もゆとり楽しめる場所になりたい、という趣旨
で「カフェ」にした。「サンズ」とは「砂場」の意。ス
ペイン語で「エル・アレナル」(arena、砂)にし
ようと思ったが、どうも長く覚えにくい。そこ
で、英語で良いのでは? と「カフェ サンズ」にし
たそう。

オーナーの田邊さんは子供の頃、1年のうち
3ヶ月ほどマヨルカ島に滞在するという生活
を、長くにわたり送っていたそう。お父様が
ご多忙で、「家族の時間」を過ごす場所として
選んだのが「マヨルカ島」。ヨットで生活する海
上の休暇だった。「砂」はマヨルカの砂浜も意味
するのだそう。

「子供の頃は、ヨットでの生活はいやでした。
今こそ特別な経験をしたいと思いますけど
(笑)」と田邊さん。港に着いてはレストランで
食事をすると、という優雅だが、ヨットは座礁
することもあるし、スペイン語が喋れず、じめ
に合つこともあった。しかしその後、その経験が
彼女の「カフェ創り」に生かされる。

当時知り合った友人たちとは、今でも交流が
続いている。スペインへの理解も深まり、カフェの
オープンに向けてスペイン各地を食歩いた旅
は、とても楽しかったそう。そして、彼女が演
出するこのカフェは、年齢・性別・国籍など多様
な客人たちを迎え入れてくれる雰囲気がある。

彼女の口から出た「ミックスカルチャー」な場
所という言葉は、このカフェを象徴している。
この場所も、そして彼女自身も、集つてくる人
たちを繋ぐ役目を担っているといえるだろう。

青く塗られたカフェの壁には、お客さんや友人
が持ち寄った、世界各地の「砂」(アフリカに南
米、鳥取も)が飾られている。

メニューにも「ミックスカルチャー」が表れ、
「牡蠣のガーリックオイル煮ゆずこしょう風味
」などはスペインと和のミックスが楽しい。

土日はぜひ予約を。ランチやティタイムは
もちろん、おいしい食事にワインも用意されて
いる。どんな友人たちも、一緒にゆつくり楽しむ
ことができる場所なのである。

DATA

Cafe Sands カフェ サンズ

〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 1-29-18 2F
Tel : 03-6913-2314
<http://www.sands.at/>

平日(火～金曜日)

・17:00-25:00

(L.O.24:00)

土日祝日(土・日・祝日)

・Lunch time 11:30-15:00

(L.O.15:00)

・Tea time 15:00-17:00

・Dinner time 17:00-25:00

(L.O.24:00)

月曜日定休

(月曜日が祝日の際は、翌火曜日休み)

予約・貸切パーティなど、お電話でご相談ください。



牡蠣のガーリックオイル煮
ゆずこしょう風味
683円(税込み)



白身魚のふわふわ団子と
ホタテ、木の実の旨味たっ
ぷりバリエヤ
2,940円(税込み)



鶏もも肉のコンフィ ローズ
マリーの香り
1,260円(税込み)



野菜のチーズフリット
630円(税込み)



入り口に続く階段の
ボードには、メニューや
店内のイラストが描か
れている。

第2回フラメンコ・フェスティバル 「ファルキート&ラ・モネタ」SPインタビュー

日本中を席卷した2011年の『第1回フラメンコ・フェスティバル』から2年。ファン待望の第2回開催はもうすぐ！

そこで公演に先立ち、昨年末に収録されたファルキート氏とラ・モネタ氏のインタビューを、ダイジェストでご紹介。今回はおもに両者の「フラメンコに対する思い」と「日本におけるフラメンコ」についてをピックアップしました。

2人のコメントを胸に刻みつつ、5月の公演までを一緒にカウントダウンしましょ！

(取材・写真協力／株式会社イベリア)



気になるイベント、気になる舞台、気になるアーティストなど...
ファルカスタッフのあらゆる「気になる」をリサーチして参ります♪

FARRUQUITO ファルキート

◆舞踊を通じて一番伝えたいこと、 自身の舞踊スタイルで一番大切にしている事とは？

「踊りの中に投影されている、私の価値観や私の信条。これまで学んだ数々の大きな教え、そしてそれに比べればささやかな私自身のこれまでの経験などが何層にも積み重なった結果、それは自然とカタチ作られ、私の踊りの中で現われています。そこには私の歩んできた人生がある。だから自分の人間性が伝わるような、個性を感じられるような踊りを踊れたら最高ですね。でもこれは意識して作れるものではないし、踊り手としての理想なのですが…。確かなのは『私の人生が踊りの中にある』という事だけ。私は、1つの踊りを次も同じように踊ることは保証できないし、むしろそんな義務的な踊りはしたくない。いつも『新しい発見』があることが舞踊の魅力があり、私が踊りに夢中になっている大きな理由だと思います」



「第1回フラメンコ・フェスティバル」より

◆あなたの人生にとってフラメンコとは？

「私自身の一部であり、生活はいつもフラメンコと共にあります。単なる自分の職業だと捉えたことは一度もなく、また『もう十分だ』などという到達感を持ったこともありません。フラメンコが自分の人生においてどういう意味を持つのかを説明するのは無理だし、自分でもよくわからないけど、唯一確実なことは、私の心からフラメンコを取ったら、後には何も残らないということ」

◆日本におけるフラメンコをどう思いますか？

「確かに、上手に踊れる人はいます。ただその中でも、スペインに住まなくとも日本でしっかり練習してきちんと結果を出している人を、僕はより高く評価しますね。日本にも指導者はいるし、後は自分の姿勢次第で、日本在住でも学べることはそれこそ無限にある。スペインで暮らせばそれだけで何かが上達すると安易に考えないでもらいたいし、逆に言うと、行った事がないなら自分の踊りに何かが欠けている、などとコンプレックスを感じる必要もないでしょう。私はスペインに滞在経験のある人、一度もない人のどちらも指導していますが、ハッキリ言って、その違いはありませんでした。大切なのは『どこで学ぶのか』ではなく『どう学ぶのか』、そして『どう吸収するのか』でしょう？ 皆さんには、どうかその点を忘れないで欲しい。日本人の踊り手を指導する機会は多いですけど、皆さん真面目に取り組んでいますからね」



日本のフラメンコ愛好家へのメッセージ

「フラメンコを大切に思っている日本の皆さんのお陰で、我々が幾つものチャンスと活躍の場を与えてもらっていることに感謝しています。有名・無名を問わず、どんなに素晴らしい才能を持っていても、それを披露する機会と、そこに観客の皆さんがいなければ何の意味もありませんから…。応援してくれてありがとう。そして、どうかこれからもフラメンコを理解し、愛し続けてください」
2012年12月 ファルキート

LA MONETA モネタ



「第1回フラメンコ・フェスティバル」より

◆舞踊を通じて一番伝えたい事は？

「私にとって踊りとは、理性と本能のバランスの模索である、と言えます。先人達がこれまで切り拓いてきたフラメンコの歴史と精神を、バロを用いて刻んでいるのです。バロには、踊りによってそれぞれの深い意味があり、私はそれらを技術的な面だけではなく『本能的な理解』＝踊りが秘めるドラマ性をいかに心で理解して、表現するかを大切にしています。感情を入れ込み過ぎてステージを下りた後には抜け殻のようになってしまっていますが、これが私の踊りの特徴だと言えと思っています」

◆あなたの人生にとってフラメンコとは？

「フラメンコは、私の人生において非常に大きな意味を持っています。『幼い頃にフラメンコをやる』と決めて以来、私は人生の大半を費やしてきましたし、今となってはフラメンコの無い人生は想像もできません」

◆日本におけるフラメンコをどう思いますか？

「スペインとは全く違う文化なのに、フラメンコがちゃんと根付いている。そんな国は他に思い当たりません。日本人の方々はフラメンコを本当に愛してくれているんだな、と感じます」



日本のフラメンコ愛好家へのメッセージ

「日本に行くことが今から本当に楽しみです。ほかの参加者とも一体感を感じていますし、フラメンコに対する愛情と尊敬で一致団結しています。この気持ちを皆さんと分かち合うことを、楽しみにしています」
2012年10月 ラ・モネタ

春は衣装もリフレッシュ! Farrucaスタッフも大注目

スペイン発フラメンコ・オンラインストア

『TRIANERA』

ネット通販は今や生活の一部、という私たちの日常。でも実物を手に出来ない分、衣装系のショッピングは慎重になりがち。ましてや海外ショップともなれば言葉の壁もあって、商品が届くまではなんとなく気が気ではない…そんな経験はありませんか?

今回取材させていただいた『TRIANERA』のオーナーはスペイン在住の小川愛(おがわ めぐ)さん。日本在住時はプロバイレとしてステージに立っていた、フラメンコに精通した女性なのです。

＊他にはない、こだわりの商品をお届けする

オープンしたのは2012年1月。その前年にスペイン人であるご主人と結婚のため渡西。自身のこれまでのフラメンコ経験や人脈、またマーケティングの専門家であるご主人の知識を活かし『TRIANERA』は誕生しました。起業やホームページ開設にはご主人の協力もあり、小川さんは取引先(卸店)との交渉を担当する傍ら、サイト構築等、ネット運営に関する勉強を重ねてオープンにこぎつけたといいます。「フラメンコのファッションは目まぐるしく進化しています。スペインの最新商品を日本に同時期にお届けできるのが、スペインに拠点を置くTRIANERAの強みですね」と、小川さん。TRIANERAといえば、フラメンコ本場の手作り製品にこだわり、何よりその品質の高さとフレキシビリティが魅力。例えばシューズや衣装はすべて注文後に1から作られるので、色や材質、サイズなどすべてお客様の要望に合わせることが可能。また、マントン・デ・マニャやフレコを染色したり、特別サイズでオーダーすることも可能とのこと。他のショップでは手に入らないような商品や、お客様のイメージどおりの商品がすべて日本語で入手できてしまうのです。

そんなTRIANERAさんの最近のイチオシといえば、日本では未発売の“LUNA FLAMENCA”のフラメンコシューズ。「まだ比較的新しいブランドですが、マドリードのアモール・デ・ディオスでは履いている人をよく見かけます。つま先に丸みがあるので、日本人の足にも合いやすいとご好評をいただいています」そして、やはりオーダーメイド衣装。「ベレン・マジャなど、スペイン人アーティストの衣装も多く手掛けるセビージャの専門家に依頼しています。私は2001年から2005年までセビージャに留学していたのですが、彼女とは、2001年にスペイン人のダンサーから紹介されてバタ・デ・コーラをお願いして以来のお付き合い。彼女が作るバタ・デ・コーラは、とても踊りやすくオススめですよ」

現在はマドリード在住の小川さんですが、取引先の大半がセビージャにあるため、セビージャにもオフィスを開設。毎月訪問して打ち合わせや新商品の撮影を行うほか、新しい取引先を開拓しているそう。

「より良い製品とサービスを追求し、TRIANERAオープン当初からの目的である『日本でフラメンコに関わるすべての方と、スペインとの間の架け橋』となれるように、成長を続けていきたいですね」と語る小川さんのショップ運営に対する熱意は、そのまま商品のクオリティに反映されているのでした。

＊FB(フェイスブック)で情報発信—もう1つの『TRIANERA』

ネットショップ『TRIANERA』のもう1つの顔といえば、フェイスブック。タイムリーなフラメンコのファッション情報や公演情報が随時更新されるTRIANERA.COMは、フラメンコ・ファンなら必見です。画像や動画も豊富で、単なるフェイスブック・アカウントとは、一線を画している印象。「コメントや「いいね」を残していただけた時には本当に嬉しく、FBを介して多くの方とお知り合いになることができました。日本に一時帰国した時には「FB見えています」と声をかけてくださった方もいらして感動しました」ちなみに、FB上の情報は日本語とともに英語表記もされており、日本はもちろん、特にアジア圏のユーザーにも注目されているよう。

今後もますます目が離せない『TRIANERA』、まだ見たことのない読者は今すぐ要チェックです!



オンラインショップ <http://www.trianera.com>
フェイスブック <http://www.facebook.com/TrianeraSevilla>

Café Flamenco



オーナーの愛さんとご主人



BATA DE CORA



LUNA FLAMENCA "COMBINADO"

Alioli

アリオリ



材料

にんにく…………… 1/2片
塩…………… 小さじ1/4
卵黄…………… 1個
オリーブオイル…………… 約1カップ
レモン汁…………… 小さじ1



「アリオリ」はにんにく入りのマヨネーズ。

じゃがいもとあえたり、パエジャやおじやに添えたり、使い道はいろいろ。スペインではモルテロという乳鉢を使いますが、すり鉢でも代用できます。写真は、タラにアリオリを塗ってグリルで焼いたものと春野菜。じゃがいもや、アスパラガスにもぴったりです。

作り方

1. にんにくの芽をとります。細かく切ってすり鉢ですります。(にんにくの辛み・臭いをおさえる時は、電子レンジで20秒ほど加熱します)
2. 塩、レモン汁を加え、すりこぎでよくまぜ合わせます。
3. さらにオリーブオイルを小さじ1杯ほど加え、よくまぜます。
4. ボウルに移しかえ、オリーブオイルを少量ずつ加え、泡立て器で泡立てるようにまぜます。もったりとしてマヨネーズのようになったら出来上がりです。

タラのアリオリソース焼き

生のタラに塩・こしょうをし、アリオリを塗って、魚グリルで焼きます。フライパンにアルミホイルをひいてタラに火を通した後、オーブントースターなどで、アリオリソースに焦げ目をつけても良いでしょう。



今号は
フラメンコ・ギタリストの
沖にさんから勧めのCD
をご紹介します。



くはじめて聴くフラメンコギター

1.「我が心を風に解き放てば」 ピセンテ・アミーゴ

キャッチーなメロディーと斬新なリズムと縦横無尽なギタープレイを堪能できます。またアレグリアス、ソレア、ソレアホルブレリア、ブレリアといった、馴染み深い曲種が並んでいるのでバイレの練習にも役立つでしょう。僕はこのアルバムに合わせてパルマを叩いて、コンパスの基礎を身につけました。



「我が心を風に解き放てば」
ピセンテ・アミーゴ

2.「スペイン」トマティート

ギターとピアノだけというのが実に潔く、演奏の濃密さがひしひしと伝わってきます。選曲はスタンダード曲が多いので、純粋に質の高いアコースティック音楽として楽しめます。フラメンコギターってなに?という人やインスト音楽好きに特におススメです。



「スペイン」トマティート

※どちらのCDもフラメンコ専門ショップ他に発売中。

★近況:2012年11月にギターソロ集「MI CAMINO 2 〜ギターラ!〜」、初のBlu-ray作品「Concierto ~WINTER TOUR 2011~」をリリース。
現在、新作の制作中。3/1〜毎年恒例のSPRING TOUR(計8公演)を開催予定。
<http://jinoki.net/>

LA BUENA PELICULA

EVA

『EVA〈エヴァ〉』

予告編がカッコ良すぎる映画として
日本でも話題になった、
スペイン産少女アンドロイドSF映画



舞台は近未来の2041年、ロボット科学者アレックス(ダニエル・ブリュール)は、雪に閉ざされたサンタイレーネのロボット研究所に10年ぶりに戻り、子供型アンドロイドの制作を始める。一方、かつて憧れ今は弟の妻となった女性ラナの娘、エヴァにヒントを受け開発を進めるが、エヴァとアレックスの間には共通の秘密があった…。

主人公アレックスを演じるのは「グッバイ・レーニン!」などの話題作に出演しているダニエル・ブリュール。2012年ゴヤ賞ではキケ・マイロ監督が新人監督賞、女優ルイス・オマールが助演男優賞を受賞している。

スペイン映画にSFというジャンルを開拓するマイロ監督の意欲作。

- 監督:キケ・マイロ
- 出演:クラウディア・ヴェガ/ダニエル・ブリュール「グッバイ・レーニン!」「イングリッド・アス・パスターズ」/ルイス・オマール「抱擁のかけら」/マルタ・エトラ「プリズン211」
- 2012年ゴヤ賞:新人監督賞、助演男優賞、特殊効果賞受賞。



©Escándalo Films / Instituto Buñuel-Iberautor
Blu-ray ¥3,990(税込)/DVD ¥3,465(税込)

発売・販売元:松竹

みんなで 解決! アナタなら どうする?

第5回目 ~レッスン以外で、どう自主練してる?~

ファルーカ編集部(以下F編)「フラメンコ歴5年。同じクラスの人達は、レンタルスタジオで自主練したりと着実に上達しています。それに比べて時間もお金も足りない私は、週1回のレッスンが唯一のフラメンコタイム。忙しい中、皆さんは自宅はどうしてますか?」という30代女性のお悩み相談。早速、気になる回答をCheck it out!

SKさん

質問者さんの気持ち、よくわかります/私もちょうどフラメンコ歴5年ですが、なかなか練習についていけず…。でも、「継続は力なり」と自分に言い聞かせて続けています。私の場合は、レッスンを録音したものをとにかく聴き込んで、必ずそれを次までにフィードバックするようにしています。同じ教室でも、人によってフラメンコに費やせる時間は様々ですから、あまり人と比較しないことも大事かもしれません。

AMさん

主婦でパートの仕事をしている私は、外出する時はいつもi-podで練習中の曲を聴き、電車やバスの中では妄想で踊っています。家ではコンパスCDで苦手な足の集中練習。2分1の大きなコンパスの上で、出来るだけ所を繰り返し、繰り返し練習するのですが、たった10分程の時間でも、毎日やっているという確実な成果は現れますよ。週に一度しか行けないレッスンだけれど、レッスンとレッスンの間に、どれくらい自分で習ったことを消化できるかが大切なのだと思います。家族にはいつも踊ってるね」と苦笑されつつ頑張っていますが、少しの時間でも、毎日続ける事じゃないかな!

ONさん

スタジオまでの約1時間の電車の中で、その日の踊りを目をつぶって最初からフリを通して踊っています。『エア・フラメンコ』とでもいいましょうか?/そして夜は、就寝時に、やはり目をつぶって踊る、やっぱり頭の中で、いかに感じに踊り終えた時に眠りの世界に入っていきますよ(笑)。日常の合間、合間にフラメンコのことを忘れずにいることが、上達のコツだと思います。

YKさん

私も、就職前のイメトレ派/布団の中で目をつぶり、曲は1曲だけにしぼって、イメージトレーニング。リアルに踊っている時の、自分の筋肉の動きを感じながら身体のイメージを作ること、スタジオでも振りがスッと表現できる気がします。

CNさん

ついつい時間やお金がないのを言い訳に、自主練から逃げてしまいがちですが、週1回のレッスンを有意義なものにするにもしないのも、やっぱり自分次第だと思うんです。質問者さんも、普段の生活の中の少しの工夫で、フラメンコに触れる時間を作れるはずだと思いますよ。少しずつでも、自分たちなりに頑張らしましょうね!

HHさん

私は、自宅でのパソ練習のせいで、階下からクレームあり悩んでいました…。そこで先生や周りの先輩に聞いたりしてみたところ、足だけなら椅子に座ってやっても、フラメンコの良い姿勢が作れて効果あり、とのこと。あとは屋外でのちょっとした空き時間に、思い切りパソってます!

TYさん

そうそう(笑)、私も子供を連れて行った公園、パート先の休憩室、マンションのゴミ置き場(床がコンクリート&鍵付きのドアなのでサバティアド!)と、あらゆる場所で暇さえあれば練習しています。現在は子育て中で、スタジオに通う余裕さえない私ですが、子供を寝かしつけた後、リビングの窓を鏡代わりに振りの動きを確認したり…自分なりに続けてます。

TSさん

私も自宅の鏡や窓に自分の姿が映して、その週に習った振りを繰り返し身体に叩き込んでいます。1つ1つのパソを打つ時には、特に身体の重心や腹筋を意識するようにしています。確かにパソの練習を自宅で行うのは限界がありますが、靴を履いて打つ事は出来なくても、何もせずに1週間を過ごし、レッスンに臨むのでは全く違いますからね。

OAさん

私は車通勤なので、車内でフラメンコCDやフラメンコラジオ(スマホのアプリを使用)を聴いてます。運転には気をつけつつ、コンパスを意識してみたり、ハレオを意識してみたり…と出来る限りフラメンコの雰囲気や耳や身体で感じとれるように努めています。また、レッスン内容を必ずその日のうちにノートに書き出す。どうしても一週間たつと忘れてしまいがちなので、レッスンの日までに見返して、イメージだけでも復習します。たったそれだけで、レッスンが変わってきましたよ。

F編

皆様からの真摯なアドバイス。質問者さまのみならず、ファルーカ・スタッフにも大変参考になりました!/複数の回答者さまが「継続は力なり」という言葉を書いていたのも印象的でした。さて次回のお悩みは、ファルーカ誌上初!6月20日号の巻頭特集にて3P丸ごと読者参加型記事を制作予定。全国の読者による、読者のためのコミュニケーション企画!詳細は、Plaza de Farruca(14ページ)をチェック、回答(参加)いただいた方には、豪華プレゼントが当たるチャンスも…皆様からの楽しいコメントや画像など、お待ちしております!

回答はこちら→<http://www.flamenco-farruca.jp/>



この度は荣誉ある賞を頂きましてありがとうございました。

このような経済状況の中フラメンコを支援して下さるマルワ財団様、

若手を対象に数々のチャンスを与えて下さっている小松原庸子先生、日々頃から応援して

頂いている皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。これをスタート地点とし、

今後はスペインのコンクールに手当たり次第挑戦して、

スペインにて自分の実力を試して行きたいと思います。また、学ぶ事も怠らず日々進化し続けて行きたいです。

長年に亘り一から百まで教えて頂いたベニートガルシアのもとから2011年冬に独立して以降、

手探りで自分の踊りと向き合ってきましたが、今回4月28日にエルフラメンコにて

初めて自身のリサイタルをやらせて頂く事となりました。全て自分でプロデュースするのは初めての事で

不安もありますが、素晴らしいミュージシャンに囲まれ必ず素晴らしい舞台になると思いますので

お時間がありましたら是非お越し下さい。

EL FLAMENCO

Since 1967

"Sunday" special
flamenco show

produced
by EL FLAMENCO



colorear

4/28^{SUN}

Place	EL FLAMENCO
Open	12:00 / Show 13:00
Ticket	5,000yen (1 Drink + Tapas)
Info	aya.colorear.live@gmail.com

BAILE

Ayasa Kajiyama

CANTE

Jose Anillo

Mari Mizuochi

GITARRA

Ruben Escalona

Quinta

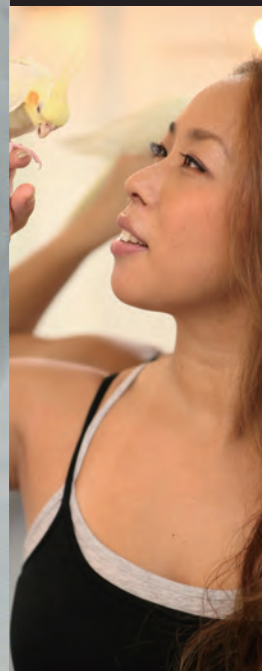
VIOLIN

Kana Hiramatsu

PERCUSSION

Masatoshi Kainuma

おかげさまで、梶山彩沙は
第7回CAFフラメンコ・コンクールで
優勝することができました！



コンサート/リサイタル/ホール公演 (全国)

■「Taka de Tokyo al cante 〜ヘレスの仲間と〜」
大阪公演

日時: 3月21日 (木) 18:30開場 19:30開演
会場: セルバンテス文化センター東京 (東京/麹町)
日時: 3月24日 (日) 16:00開場 17:00開演
会場: アルディエンテ (大阪/十三)
料金: ¥6,000 (前売¥5,500)

出演: C=石塚隆充 G=ドミンゴ・ルビチ、ホセ・ルビチ
Palma=アリ・デ・ラ・トタ

問合: takante2010@gmail.com 石塚隆充カンテ・ライブ係 (大阪のみ06-6262-5539スタジオアルスール)

■石井智子スペイン舞踊団公演「ティリティ・トゥラン vol.2」

日時: 3月27日 (水) 18:30開場 19:00開演
会場: ル テアトル銀座 (東京/銀座)
料金: 全席指定 S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥6,000
ボックス席¥20,000 (2名)

出演: B=石井智子、石井智子スペイン舞踊団 C&G=ディエゴ・カラスコ G=クロー・カラスコ (ナバヒータ・プラテア) アントニオ・レイ C=マヌエル・デ・ラ・クーラ キニ・デ・ヘレス Per=アネ・カラスコ

問合: 03-3564-9070 石井智子フランメンコスタジオ事務局

■ディエゴ・カラスコファミリアコンサート「ヒッピータノ」

日時: 3月31日 (日) 16:00開場 16:30開演
会場: アルディエンテ (大阪/十三)
料金: 自由¥8,500 (1ドリンク代¥500別途要)

出演: C&G=ディエゴ・カラスコ G=クロー・カラスコ (ナバヒータ・プラテア) C=マヌエル・デ・ラ・クーラ Per=アネ・カラスコ B=石井智子 (特別出演)

問合: 03-3564-9070 石井智子フランメンコスタジオ

■高橋英子フランメンコライブ・きもったま鍋7「Potaje con Coraje7」〜いつの間にか60年、ありがとう!〜

日時: 3月31日 (日) 12:45開場 13:30開演
会場: エル・フランメンコ (東京/新宿)

料金: 全席指定¥6,000 (ワンドリンク+プレゼント付)
出演: B=高橋英子 C=ホセ・アニーゴ、マティ・ゴメス (友情出演) G=エミリオ・マジヤ
問合: 047-461-4418 エコ・フランメンコ

■萩原淳子 在西10年記念フランメンコ公演「ハモンは血にのせるだけでよい」

日時: 4月6日 (土)・7 (日) 18:00開演
会場: 川崎市アートセンター・アルテリオ小劇場 (神奈川/新百合ヶ丘)

料金: SS席¥7,500 S席¥7,000 A席¥6,000 車椅子席・お子様抱っこ席 (未就学児童可¥6,000)

出演: B=萩原淳子 C=モイ・デ・モロン (スペインより招聘) G=ミゲル・ペレス (スペインより招聘)

問合: http://www.layunko-flamenco.com/JA/ 萩原淳子HP

■工藤朋子フランメンコリサイタル「あざむ」

日時: 4月10日 (水) 昼15:00開演 夜19:00開演 / 11日 (木) 19:00開演※計3回公演

会場: ムジカーザ (東京/代々木上原)
料金: ¥3,500

出演: B=工藤朋子、末木三四郎 (予定) C=マヌエル・デ・ラ・マレーナ、ホセ・ガルベス、瀧本正信 G=マレーナ・イーホ、斎藤誠 Palma=矢野吉峰

問合: 090-2796-3044 工藤

■アルティソレラ desnudo vol.10「鼓童×FLAMENCO」

日時: 4月15日 (月) 19:00開演 / 16日 (火) 昼14:00開演 夜19:00開演 / 17日 (水) 昼14:00開演※夜は第104回ムジカーザコンサート19:00開演

会場: ムジカーザ (東京/代々木上原)

料金: 全席自由¥5,000 (17日コンサート=公演のみ一般¥4,000 学生¥2,000 / 公演後の立食パーティー付一般¥7,000 学生¥3,500)

出演: 鍵田真由美・佐藤浩希 [鼓童]吉井盛徳、坂本雅幸、前田剛史 B=矢野吉峰、柏麻美子、末木三四郎、工藤朋子、東陽子、柴崎沙里 C=マヌエル・デ・ラ・マレーナ、ホセ・ガルベス G=マレーナ・イーホ、斎藤誠

問合: 03-5454-0054 ムジカーザ

■アルティソレラ desnudo vol.11「直球フランメンコ!!!」

日時: 4月18日 (木) 昼14:00開演 夜19:00開演 / 19日 (金) 昼14:00開演 夜19:00開演

会場: ムジカーザ (東京/代々木上原)

料金: 全席自由¥5,000

出演: 鍵田真由美・佐藤浩希 B=矢野吉峰、柏麻美子 C=マヌエル・デ・ラ・マレーナ、ホセ・ガルベス G=マレーナ・イーホ、斎藤誠

問合: 03-5454-0054 ムジカーザ

■梶山彩沙 初ソロ・リサイタル彩AYA ~ Colorear

日時: 4月28日 (日) 12:00開場 13:00開演
会場: 新宿エル・フランメンコ (東京/新宿三丁目)

料金: ¥5,000 1ドリンク+タバス付き ※予約順指定席

出演: B=梶山 彩沙 C=Jose Anillo、水落麻理 G=Ruben Escalona、Quinta

Violin=平松加奈 Percussion=海沼正利

問合: aya.colorear.live@gmail.com (リサイタル専用)
※その他の問合aya.colorearlavida@gmail.com

■ファルキート来日!! 第2回フランメンコフェスティバル2013

5月1日 (水) ~ 5月6日 (月)

※5月4日 (水) 3公演は「FLAMENCOファン感謝デー」として、当日会場にてファン・サービスを実施 (予定)。

問合: 03-3449-8454 (株式会社イベリア)

インターネット販売: http://shop.iberia-j.com

5 / 1 (水) 19時開演

会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454

B=ファルキート、カルメン・ラ・タレゴナ、ソラジャ・クラビホ、ガリメ・アマジャ

料金: S席¥12,000 A席¥9,000 B席¥6,000

5 / 2 (木) 19時開演

【同時開催: 日西フランメンコ・アルティスタ友好フェスティバル】

会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454

B=日本人舞踊手 (遠藤美穂、柿崎祥子、梶山彩沙、黒木珠美、小林泰子、土井井かな、正木清香、松井彩乃、屋良有子、松彩果)

ゲスト: ヘスース・カルモナ



MOLINA' s showroom
in TOKYO

スペインMOLINA社フランメンコグッズ展示即売会

Date: 2013年6月8日 (土) 11:00-19:00 / 6月9日 (日) 11:00-17:00

Place: 品川区西五反田 1-2-9 アリアル五反田駅前ビル (五反田駅徒歩1分)

http://kaijo-navi.jp/facilities/areal/index.html#access

東京販売会特別セール価格 10%OFF (+ 関税、スペインまでの旅行代もかかります!)

★ワンピース 18,000円〜

★スカート 9,000円〜

★コルピーニョ 7,000円〜

★バタ・ファルダデコーラ 27,000円〜

☆その他小物も等全て通常の10%OFF

当日のクレジットカードでのお支払いは3万円以上の
お買い物の場合のみとさせていただきます。予めご了承下さい
来場のお客様全員に素敵なプレゼント!
ご購入のお客様には、マントンが当たる抽選会があります!

詳しいお問い合わせ: info@e-molina.com
www.e-molina.com

フランメンコ商品輸入販売・旅行手配 — OFC

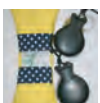


サパトス ¥9500〜

アパニコ ¥5000〜

コルドベス ¥4800〜

パリージョ ¥6500〜 他多数あり



個人・スタジオの方ご連絡下さい。
カタログ (無料) お送りします。



TEL & FAX 03 (3319) 7309
E-MAIL: ofces@ofc-es.com
http://www.ofc-es.com



※その他スペインワイン / オリーブ / 生ハムオリーブオイルなども扱っております。

España Hoy

もっと! 知りたい スペイン



Tema Barのはしご
(スペイン語: Chateo)

前号でも少し触れましたが、私の好きな
スペイン文化のひとつにChateoがありま
す。日本語でいうと「はしご」という意味に
なると思いますが、日本の「はしご」より
もっとあつさり感があります。



仲間や友人たちが集まるとBarめぐりをします。スペインのBarは
その店の名物タバスを持っているところが多く、それぞれのBarで
その店の名物タバスを1品 (1皿) 頼んでビールやワインを片手にお
しゃべりして、次の店に移動します。そのときのメンバーの数だけBarを訪れ、お会計は順
番におごっていくのです。ただあまり人数が多ったり、時間がないときは次回のChateoで
おごっていない人から払っているようです。日中、仕事仲間や友人と話のついでにどこに
新しいBarがで、そこは何か美味しいかをリサーチしている風景もよく見かけます。

そして一度訪れてみて美味しいと思ったら、次回からは仲間たちに「あそこのBarは○
のタバスが美味しいから行こう」と誘って、ChateoのBarに加えます。

しかし、最近は店の名前が違えども同じチェーン店で展開しているBarが多く、タバスの
個性も無くなってきています。その上経済状況の悪化や時間、心の余裕を持たない現代人
が増えたせいか、その素敵な習慣は減りつつあります。もちろん、私の周りの古い世代の
人たちはまだその習慣を愛し続けています。

よく観光で訪れた日本人から「スペイン人はおごるのが好き」という話を聞きます。観
光客にスペインの印象を良く思ってもらいたいとか、女性に対しては親切! ということで
おごってくれる時もありますが、Chateoの習慣もあり、もっとお話しして次の店に行こうと
暗に誘っている場合もあるようです。

いずれにしても、おごってくれた方に対してはウェイターを通じて「あの方に同じ飲み物
をもう一杯 Invito una copa a el(o ella あるいはその方の名前)」と、「おごり返す」よう
にした方が「お、粋な日本人!」と好感度アップすること間違いなしです。

(OFC 磯野智子)

ラス(ティエント)ノ木曜日入門クラスA(セビジャーナス)・入門クラスB(セビジャーナス・ガロティン)ノ金曜日 入門クラスA(セビジャーナス※3名より開講)日曜日 入門クラスA(セビジャーナス)入門クラスB(セビジャーナス・ガロティン)経験クラス(ティエント)・オープンクラス(※月1回・不定期開講)
問合:090-6567-8470 大野環フラメンコアカデミア「EL ANILLO」

■スタジオトルネージョ「新規入門クラス」募集

日時:4月6日(土)開講
毎週土曜日 10:30 ~ 12:00 (月4回)
会場:スタジオトルネージョ(東京/吉祥寺)
内容:全く初めての方を対象にした、新規入門クラス。踊るための基礎的な体づくりから、独特なフラメンコのリズムの習得等、初歩から丁寧に指導。※1年前にスタートした入門クラスのレッスンの見学も可能。見学希望者は、事前にメール(info@tornillo.jp)連絡ください。
料金:¥13,000(別途入会金¥5,000)※靴・スカートなどレッスンに必要なものは順次ご用意ください。
問合:0422-57-8608 スタジオトルネージョ

■萩原淳子「第2回福岡クルージュ」

日時:4月20日(土)・21日(日)
会場:(20日)博多ビッククラブフラメンコスタジオ(21日)小倉商工会館地下スタジオ
内容:両日(日)サバテアード原点(初中級)(月)コンパス重視のタンゴ(初中級)(火)アレグリアス研究カント編(講義、対象全て)(水)アレグリアス研究パイレ編(講義、対象全て)(木)マント・テクニカ基礎(マント初心者・初級)(金)パタ・デ・コーラ・テクニカ基礎(パタ初心者・初級)
※各クラスの時間、定員、空き情報、申込方法等は、ファールカHPもしくは萩原淳子HP(<http://www.layunko-flamenco.com/JA/>)をご覧ください。

料金:(日)(月)4回¥19,200 3回¥14,700 2回¥9,800 1回¥5,000 / (火)(水)4回¥18,400 3回¥14,100 2回¥9,400 1回¥4,800 / (木)(金)4回¥20,400 3回¥15,600 2回¥10,400 1回¥5,300(※パタなし受講1回¥3,000)

問合:fukuokacursillo@gmail.com ウラベ

■アンヘル・アティエンサ「大阪クルージュ」

日時:4月24日(水)~4月28日(日)
会場:スタジオ・ヴェルデ(大阪/豊中市)
内容:平日(4/24~4/26)昼セビジャーナス・コレオグラフィアル/夜テクニカ(毎回完結)/夜ヴァヒーラ歌謡 土日(4/27-4/28)セビジャーナス・コレオグラフィアル/ハレオ/ヴァヒーラ(コロンビアーナを予定)
料金:1回¥6,500(複数回受講で割引/早期割引あり)※詳細はサイト(<http://studio-verde.com/>)またはお問い合わせください。

問合:06-6864-0004 スタジオ・ヴェルデ

関東外ライブ

■[an・an カンテ・フラメンコ・ライブ]

日時:3月23日(日)18:00開場 19:00開演
会場:Jazz&Live「BORN FREE」(兵庫/神戸市)
料金:¥2,500
出演:C=志水誠 G=東勇人
問合:090-1915-9557 志水

■「シンコ・エストレージャス・フラメンカス」エン・名古屋

日時:3月24日(日)昼の部13:30開演/夜の部18:30開演 ※共に1ステージ制
会場:カサ・フラメンカ(愛知/名古屋市)
料金:昼の部¥3,500 夜の部¥3,500(ショーチャージのみ)
出演:昼B=稲葉晶子、岩田牧子、小林幸代、CHISA、中村蘭子 夜B=石川慶子、大田ゆう子、小澤圭子、萩原朋子、水野恵 C=マヌエル・デ・ラ・マレーナ G=エミリオ・マヤ
問合:03-3449-8454 株式会社イベリア

■「フラメンコロイドin四日市salaam」

日時:6月9日(日)17:00開場 開演未定
会場:四日市salaam(三重/四日市市)
料金:未定
出演:フラメンコロイド、小澤圭子(B=奥濱春彦、小澤圭子 C=阿部真、高橋愛夜 G=松村哲志)
問合:corazonkeiko@yahoo.co.jp 小澤圭子フラメンコ教室コラソン

■タブラオ・ミヴィダ「フラメンコライブ」

日時:毎週金・土・日開催(金・土曜)第1部 19:00 第2

部 21:00(日曜)第1部 18:30 第2部 20:30
会場:タブラオ ミヴィダ(大阪/心斎橋)
料金:¥3,500(オードブル・ドリンク付)
出演:B=市川恵子、帝塚山スタジオ舞踊団 他 C=奥村秀晃、岡本進、松林由美、鎌田未来、西田祐加 G=土橋幸男、伊達ちづ子、今井晴男
問合:06-6211-0070 タブラオ ミヴィダ

3月のライブ(関東)

■エルフラメンコ水曜特別企画「AMI」ライブ

日時:3月20日(水)18:00開場 19:00開演
会場:エルフラメンコ(東京/新宿)
料金:¥6,000(ドリンク・タパス付)
出演:B=A M I、AMIフラメンコ舞踊団 C=JOSE ANILLO G=片桐勝彦、JOSE MARIA PONCE(ゲスト) Per=堀越彰 Violin=渡辺剛
問合:03-3384-8335 AMIフラメンコスタジオ

■アンダルーサ「エストレージャス・フラメンカス」

日時:3月20日(水)13:00開場 14:00開演
会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
料金:¥3,500(ドリンク代¥500別途)
出演:B=矢村万意子、堅正はるか、大野環、イネス・ルビオ C=マヌエル・デ・ラ・マレーナ G=エミリオ・マジャ
問合:090-6567-8470 大野

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:3月21日(木)第1部19:00 第2部21:00
会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
料金:ショーチャージ各¥666(通し¥1,332)
出演:C=エンリケ坂井 G=南リオ B=山谷裕子、佐藤幸子、澤田祐有子、高土かおり
問合:03-3806-5017 アルハムブラ

■November 11th「森田志保とフラメンコロイド」

日時:3月22日(金)18:00開場 19:30開演 ※1ステージのみ
会場:ノヴェンバーイレブンス1111Part2(東京/赤坂)
料金:ショーチャージ¥4,725
出演:B=森田志保 G=松村哲志 C=高橋愛夜、阿部真
問合:03-3588-8104 ノヴェンバーイレブンス

■Sabado Flamenco Vol.201「Spring Festival(春の祭典)」

日時:3月23日(土)18:30開演
会場:ノヴェンバーイレブンス1111Part2(東京/六本木)
料金:¥5,250
出演:B=岩本容子、齋藤尚子、遠藤美穂、正木清香、梶山彩沙、宝 C=森薫里 G=岩根聡 Violin=三木重人
問合:03-3588-8104 ノヴェンバーイレブンス

■ソレアド「フラメンコライブ」

日時:3月23日(土)第1部18:45 第2部20:00
会場:ソレアド(神奈川/相模原市)
料金:ショーチャージ¥1,500(ダブルステージ¥2,000)※要予約
出演:B=重森裕子、土合幸江 C=高岸弘樹 G=高岸弘樹
問合:042-752-3513 ソレアド

■エスぺランサ「特別企画ライブ」

日時:3月24日(日)第1部18:30 第2部19:45

会場:カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)
料金:¥5,500(フリードリンク・タパス付)※web割引券で500円OFF
出演:B=福山奈穂美、松島かすみ、吉田久美子、徳田志帆 G=長谷川暖 C=エル・プラテアオ
問合:03-3383-0246(11:00~18:00)・03-3316-9493(19:30~24:00) カサ・デ・エスぺランサ
■Domingo Flamenco Vol.270「Spring Festival(春の祭典)」

日時:3月24日(日)8:30開演
会場:ノヴェンバーイレブンス1111Part2(東京/六本木)
料金:¥5,250
出演:B=高野美智子、大塚香代、太田マキ、荻村真知子、田中葉穂子、岡安真由美 C=川島桂子 G=高橋紀博
問合:03-3588-8104 ノヴェンバーイレブンス

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:3月27日(水)第1部19:00 第2部21:00
会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
料金:ショーチャージ各¥666(通し¥1,332)
出演:B=松井綾乃、神谷真弓、田中葉穂子 C=水落麻理 G=盛植俊介
問合:03-3806-5017 アルハムブラ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:3月28日(木)第1部19:00 第2部21:00
会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
料金:ショーチャージ各¥666(通し¥1,332)
出演:B=山崎まさ子 C=遠藤あや子 B=細島三奈、本間静香、西野マユミ
問合:03-3806-5017 アルハムブラ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:3月29日(金)第1部19:00 第2部21:00
会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
料金:ショーチャージ各¥666(通し¥1,332)
出演:C=アギラール・デ・ヘレス G=西村つよし B=和田裕子、二ノ宮未央、岡田知子
問合:03-3806-5017 アルハムブラ

■ソレアド「フラメンコライブ」

日時:3月30日(土)第1部18:45 第2部20:00
会場:ソレアド(神奈川/相模原市)
料金:ショーチャージ¥1,500(ダブルステージ¥2,000)※要予約
出演:B=川端すみ子、保坂香織、旗江 C=小杉栄里 G=栗原正啓
問合:042-752-3513 ソレアド

4月のライブ(関東)

■「チャリティーフラメンコライブ vol.3」@中目黒トライ

日時:4月1日(月)18:00開場 19:30開演
会場:中目黒トライ(東京/中目黒)
料金:チャリティーチャージ¥4,000
出演:C=有田圭輔 G=井山直子 B=荻野リサ、影山奈緒子、川島桂子、小林亮、小池朱美、中谷泉、逸見豪、堀江朋子、松彩果
問合:03-3714-2607 楽屋
■エスぺランサ「フラメンコギターコンサート」
日時:4月4日(木)第1部20:00 第2部21:15

フラメンコ衣装 マキ・コスチューム www.makicostume.com

レンタル・カタログ 無料配布中

踊ってわかるプロの1着

マキ・コスチュームは、1点物オリジナル衣装が中心です。

- ・オリジナル既製衣装
- ・スカート・ブラウス
- ・レンタル衣装600着
- ・パタ・デ・コーラ
- ・注文衣装
- ・マントン他

★大特価ニット物スカート・ブラウスあり

TEL&FAX 04-7155-5749

営業時間:AM 11:00 ~ PM 6:00
定休日:毎週水・木曜日

お問い合わせ makicostumes@nifty.com

ショールーム 千葉県柏市西原1-4-4・1F
JR柏駅東口徒歩5分
東武野田線・江戸川駅東口下車徒歩5分
つくばエクスプレスで、秋葉原から約30分(流山おおたかの森駅下車)東武線・江戸川駅東口徒歩5分

ブログ フラメンコ衣装「マキ・コスチューム」できました! <http://suzmakilog.blog.fc2.com/>

料金: S席¥7,000 A席¥5,000 B席¥3,000
5/3(金・祝) 15時開演
【同時開催: 日西フラメンコ・アルティスタ友好フェスティバル】
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=日本人舞踊手(青木愛子、入江恒子、河内さおり、田村陽子、丹羽暁子、本田恵美、佐渡靖子、田倉京、本間静香、矢村万意子)
 ゲスト: ルイス・デ・ルイス
 料金: S席¥7,000 A席¥5,000 B席¥3,000
5/3(金・祝) 19時開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=ラ・モネタ、ルイス・デ・ルイス、ヘスース・カルモナ、カリメ・アマジャ
 料金: S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥5,000
5/3(金・祝) 18時開演
 会場: 大阪・メルパルク大阪 ☎03-3449-8454
 B=フルキート、ファルーコ
 料金: S席売完 A席¥9,000 B席¥6,000
5/3(金・祝) 18時開演
 会場: 大阪・メルパルク大阪 ☎03-3449-8454
 B=ファン・デ・ファン、カルメン・ラ・タレゴナ、ソラジャ・クラビホ、リドン・パティエニョ
 料金: S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥5,000
5/4(土) 12時半開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=ファルーコ、ルイス・デ・ルイス、ヘスース・カルモナ
 料金: S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥5,000
5/4(土) 15時半開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=ラ・モネタ、カルメン・ラ・タレゴナ、リドン・パティエニョ
 料金: S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥5,000
5/4(土) 18時半開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=ファン・デ・ファン、ソラジャ・クラビホ、カリメ・アマジャ
 料金: S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥5,000
5/5(日) 12時半開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=ルイス・デ・ルイス、ソラジャ・クラビホ、ヘスース・カルモナ、カリメ・アマジャ
 料金: S席¥8,000 A席¥6,000 B席¥4,000
5/5(日) 15時半開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=フルキート、ラ・モネタ
 料金: S席¥12,000 A席¥9,000 B席¥6,000
5/5(日) 18時半開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=ファン・デ・ファン、カルメン・ラ・タレゴナ、リドン・パティエニョ
 料金: S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥5,000
5/6(月・祝振) 15時半開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=ファン・デ・ファン、ルイス・デ・ルイス、ソラジャ・クラビホ、リドン・パティエニョ
 料金: S席¥10,000 A席¥8,000 B席¥5,000
5/6(月・祝振) 18時半開演
 会場: 東京・新宿文化センター ☎03-3449-8454
 B=フルキート、ファルーコ
 料金: S席売完 A席¥9,000 B席¥6,000

■小松原庸子スペイン舞踊団「フラメンコ オペラを舞う」
 日時: 5月25日(土) 18:00開場 18:30開演(第1部 フラメンコその神秘と情熱/第2部 カルメン)
 会場: グリーンホール相模大野(神奈川/相模大野)
 料金: S席¥7,000 A席¥4,000 ペア席¥10,000 学生席¥3,500 車椅子席¥2,000
 出演: B=北島歩、ファン・オガジャ、マルコ・バルガス、小松原庸子スペイン舞踊団 他 C=マティアス・ロベス、ミゲル・デ・バダホス G=ファン・カルロス・ベルランガ、高橋紀博
 問合: 042-746-5835 歩スペイン舞踊研究所
 ■アルティシラ「赤いろうそくとお人魚」
 日時: 5月30日(木) 19:00開演/31日(金) 昼14:00開演 夜19:00開演/6月1日(土) 昼14:00開演 夜17:00開演
 会場: ムジカーザ(東京/代々木上原)
 料金: 全席自由¥5,000
 出演: 小川英晴(詩人/作詞・朗読) 中島千絵(ピアノ/ヴォーカル/作曲) 鍵田真由美・佐藤浩希 B=矢野吉峰、アルティシラ舞踊団=柏麻美子、工藤朋子、東陽子、柴崎沙里、小西みと、関祐三子、鈴木百々子、坂口真弓、末木三四郎 G=斎藤誠
 問合: 03-5454-0054 ムジカーザ

発表会/フェスティバル(全国)

■【鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコスタジオ発表会Vol.19】
 日時: 4月7日(日) 17:30開場 18:00開演
 会場: メルパルク東京(東京/浜松町)
 料金: ¥4,000(前売¥3,000)
 出演: B=鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコスタジオ生徒一同 C=マヌエル・デ・ラ・マレーナ、ホセ・ガルベス G=マレーナ・イホ、斎藤誠(構成・演出・振付: 鍵田真由美 佐藤浩希)
 問合: 03-5453-0016 アルティシラ
 ■山梨フラメンコ2013「100人でセビジャーナスを踊ろう!」
 日時: 5月4日(土) 11:00~15:30
 会場: 山梨県笛吹川フルーツ公園 野外ステージ周辺(山梨/山梨市)
 料金: 入場料無料(ストリート・セビジャーナス参加: ¥1,000/人/バエリヤ&ドリンク付)
 出演: ストリート・セビジャーナス参加エントリー受付中(詳細は、<http://www.yamanashiflenco.com>)
 問合: 0553-39-8850 山梨フラメンコ実行委員会事務局
 ■アニフェリア2013「フラメンコの祭典」
 日時: 5月11日(土) 第1部18:00 第2部19:35
 会場: なのZERO・大ホール(東京/中野)
 料金: 一般¥4,500(前売¥4,000)※日本フラメンコ協会会員¥3,500
 出演: B=ソロ3人・群舞7組・クワトロフラメンコ C=カンテソロ1人・ルンペーラ1人・カンテ イ バイレ1組 G=ギターソロ1人
 オープニングセビジャーナス46名※詳細は<http://www.anif.jp>
 問合: 03-3383-0413 日本フラメンコ協会
 ■【第2回屋良有子フラメンコ教室発表会】
 日時: 5月11日(土) 16:30開場 17:00開演
 会場: なのZERO・小ホール(東京/中野)
 料金: ¥3,500(前売¥3,000)
 出演: B=屋良有子フラメンコ教室有志、屋良有子 C=エル・

プラテアオ、パブロ・セルバンテス G=フェルミン・ケロル、長谷川暖
 問合: arikoyara@hotmail.com 屋良有子フラメンコ教室
 ■【第5回今西恵利子フラメンコスタジオ発表会】
 日時: 5月26日(日) 17:00開場 17:30開演
 会場: 京都府立文化芸術会館(京都/神宮丸太町)
 料金: ¥2,500
 出演: B=今西恵利子フラメンコスタジオ生徒 C=Akari、西田祐加 G=宇根理浩、福岡隆児
 問合: 075-551-2199 今西恵利子フラメンコスタジオ
 ■【第12回アレグリアフラメンコフェスティバル】
 日時: 5月26日(日) 14:30開場 15:00開演
 会場: 嬉野ふるさと会館(三重/松阪市)
 料金: ¥2,500(前売¥2,000)
 出演: Juan Manuel Prieto、アレグリア舞踊練習生一同 C&Cajon=Jorge Millaqueo G=ホセ長嶋、木村彰人 Violin=三木重人 Piano=森昌子 Bass=笠松としや
 問合: 0598-56-9669 アレグリア事務局
 ■【鈴木能律子フラメンコスタジオ・ベレン第13回発表会】
 日時: 5月26日(日) 17:00開場 17:30開演
 会場: 新宿文化センター・大ホール(東京/新宿)
 料金: ¥3,500(前売¥3,000)
 出演: B=スタジオ生徒、鈴木能律子 C=手塚環、大淵博光、有田圭輔 G=今田央、片桐勝彦 P=すえつり
 問合: 03-3311-2347 鈴木能律子フラメンコスタジオ

クルシージョ・教室レッスン他(全国)

■アントニオ・レイ ギターワークショップ「COLORES DEL FUEGO」
 日時: 3月21日(木)~25日(月)の5日間10:00~12:00(2時間/日)計10時間
 会場: 石井智子フラメンコスタジオ(東京/銀座)
 料金: 5日間(10時間) ¥30,000※日割り受講可。1日(2時間) ¥8,000
 内容: 初級~上級レベルのテクニック、ファルセータ、最新アルバム「コロレス・デル・フエゴ」に収録された曲マスター
 問合: 03-3564-9070 石井智子フラメンコスタジオ事務局
 ■マティ・ゴメス カンテ&バイレクルシージョ
 日時: 3月27日(水)・29日(金)・30日(土)
 会場: A=プレステージ(水道橋) B=モダミカアートプラザ(高田馬場) C=マンサナ(後楽園)
 料金: ¥5,000(当日支払)※ギター代別途
 内容: A=27日(水)19:00~20:30やさしいブレリア/B=29日(金)19:00~20:30タンゴ/C=30日(土)16:00~17:30ブレリア
 問合: 047-461-4418 エコウフラメンコ
 ■大野環フラメンコアカデミア「EL ANILLO」新カリキュラムスタート
 日時: 4月より随時スタート(「ファルーカを見た」で体験レッスンを1回無料)
 会場: 火・木・日/サロンドルミエール 金/スタジオルミエール(東京/大泉学園)※両スタジオとも駐車場有。
 料金: 各クラス内容とともに受講料等の詳細は<http://www.disfla.jp/tamaki/index.html>を参照ください。
 内容: 第2・4火曜日 カスタネットクラス入門~初級・経験ク



里 有光子
フラメンコ・クラス
 enベニート ガルシア・フラメンコスタジオ
<http://www.benitogarcia.jp/>

~女性らしさを探しているあなたへ~
 あなたの秘たる女性らしさを引き出す魅力的な指導
 体の基礎をしっかりとった上女性らしさをプラスアルファしませんか
 【クラス】
 木曜/20:15~21:15 テクニカ(初級)
 日曜/11:00~12:00タンゴ(初級) 12:15~13:15セビジャーナス(入門)
 13:30~14:30 パタ・デコーラ(初・中級)
 こどもクラス/木曜17:00~17:45(幼・低学年) 18:00~18:45(高学年)

東京都北区赤羽 2-53-3 山本ビル 1F
 JR 赤羽駅徒歩 5分/南北線赤羽岩淵駅徒歩 2分
 Tel: 03-6276-8787
 e-mail: info@benitogarcia.jp

見学・無料体験
 随時受付中!



foto by Yuki Omori



Benito Garcia Flamenco Studio
ベニート ガルシア・
フラメンコスタジオ
<http://www.benitogarcia.jp/>

わかりやすい日本語で
アンダルシアの心そのままに情熱の指導

☆桜咲く春!
 新しいチャレンジをしてみませんか?
 詳しくはHPへ

東京都北区赤羽 2-53-3 山本ビル 1F
 JR 赤羽駅徒歩 5分/南北線赤羽岩淵駅徒歩 2分
 Tel: 03-6276-8787
 e-mail: info@benitogarcia.jp

見学・無料体験
 随時受付中!



■**アンダルーサ「エストレージャス・フラメンカス」**

日時: 4月13日(土) 昼の部14:00 夜の部19:00
会場: サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
料金: 昼夜の部ともステージ企画¥3,500 (ショーチャージのみ)
出演: (昼の部) B=青木ルミ子、大森靖子、斎藤玲子、折橋恵子 ゲスト舞踊手=ソラジャ・クラブホ C=マヌエル・タニエ
G=マヌエル・カサス (夜の部) B=大庭洋子、岡田知子・二村広美・浜井麻衣子 C=マヌエル・タニエ G=マヌエル・カサス
問合: 03-3449-8454 株式会社イベリア

■**アンダルーサ「エストレージャス・フラメンカス」**

日時: 4月14日(日) 夜の部19:00
会場: サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
料金: ステージ企画¥3,500 (ショーチャージのみ)
出演: B=河村由紀子、ヴォダルツ・クラ、高木まり、茨木直子 ゲスト舞踊手=ソラジャ・クラブホ C=マヌエル・タニエ
G=マヌエル・カサス
問合: 03-3449-8454 株式会社イベリア

■**アルハムブラ「フラメンコライブ」**

日時: 4月18日(木) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
出演: C=有田圭輔 G=尾藤大介 B=大塚みよ子、福岡由理、若月志保、吉田優子、中川陽子
問合: 03-3806-5017 アルハムブラ

■**「エル・ビエント・アンダルーサ」**

日時: 4月19日(金) 第1部 19:00開演 第2部 20:30開演
会場: サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
料金: ¥4,000 (ショーチャージのみ) 入替なし
出演: B=中熊織恵、福島沙弓、平田千明、河野いおり C=マヌエル・タニエ G=マヌエル・カサス ゲスト舞踊手=ソラジャ・クラブホ
問合: 03-3449-8454 株式会社イベリア

■**アンダルーサ「七人舞ESPECIAL」**

日時: 4月21日(日) 第1部13:00開演 第2部14:30開演
会場: サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
料金: ¥4,000 (ショーチャージ&1ドリンク) 入替なし

出演: B=成田美貴、川島郁美、千葉亮子、浅井美和子、中島恵美、永田京子、小田あかね C=マヌエル・タニエ G=マヌエル・カサス ゲスト舞踊手=ソラジャ・クラブホ
問合: 03-3449-8454 株式会社イベリア

■**アルハムブラ「フラメンコライブ」**

日時: 4月26日(金) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
出演: B=小林成江、鶴幸子、板倉匠、佐藤哲平、斉藤克己 G=渡辺巖 C=齋藤綾子 Violin=森川拓哉
問合: 03-3806-5017 アルハムブラ

■**アルハムブラ「リンコン・フラメンコ」**

日時: 4月27日(土) 18:00開場 19:00開演
会場: サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
料金: ステージ企画¥4,000 (ショーチャージのみ)
出演: B=伊藤邦子、高木まり、佐藤直美、武田泉 C=ファン・ホセ・アマドール G=マヌエル・カサス
問合: 03-3449-8454 株式会社イベリア

■**アンダルーサ「リンコン・フラメンコ」**

日時: 4月28日(日) 14:00開場 15:00開演
会場: サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
料金: ステージ企画¥4,000 (ショーチャージのみ)
出演: B=太田マキ、浅見純子、福山奈穂、美岩田玲子 C=ファン・ホセ・アマドール G=マヌエル・カサス
問合: 03-3449-8454 株式会社イベリア

■**アンダルーサ「リンコン・フラメンコ」**

日時: 4月29日(月) 18:00開場 19:00開演
会場: サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
料金: ステージ企画¥4,000 (ショーチャージのみ)
出演: B=宮田由起枝、増井みどり、蜂須子、阿部碧里 C=ファン・ホセ・アマドール G=マヌエル・カサス
問合: 03-3449-8454 株式会社イベリア

5月以降のライブ (関東)

■**アルハムブラ「フラメンコライブ」**

日時: 5月4日(土) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)

出演: B=鬼本由美、井口裕香里、寺山遊、武田美智子 C=大淵博光 G=尾藤大介
問合: 03-3806-5017 アルハムブラ

■**「セレクトス・アンダルーサ」**

日時: 5月10日(金) 第1部19:00開演 第2部20:30開演
会場: サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
料金: ¥4,000 (ショーチャージのみ) 入替なし
出演: B=加藤万紀子、宇佐美八千代、池本佳代 C=マヌエル・タニエ G=エシオ・マヤ
問合: 03-3449-8454 株式会社イベリア

■**アルハムブラ「フラメンコライブ」**

日時: 5月30日(木) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
出演: B=萩野サリ、SIROCO G=ICCOU C=有田圭輔
問合: 03-3806-5017 アルハムブラ

■**アルハムブラ「フラメンコライブ」**

日時: 6月6日(木) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
出演: C=福田加弥子 G=今田央 B=伊集院史郎、小島裕子、小田あかね、谷口弘恵
問合: 03-3806-5017 アルハムブラ

■**アルハムブラ「フラメンコライブ」**

日時: 6月7日(金) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
出演: G=恩田昌則 C=森薫里 B=吉野真未 他
問合: 03-3806-5017 アルハムブラ

■**アルハムブラ「フラメンコライブ」**

日時: 6月13日(木) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
出演: C=須田隆久 B=鈴木旗江、浅井美和子、富永仙子 G=未定
問合: 03-3806-5017 アルハムブラ

アルハムブラ ALHAMBRA

本格スペイン料理とフラメンコライブの店
Since1962



フラメンコ・ライブ

毎週 水・木・金・土

1部 19:00 2部 21:00

ショーチャージ各¥666

週4日のフラメンコライブは大好評、連日お客様の掛け声と熱気に溢れています。スペインの下町をモチーフにした広い店内で夜毎に繰り広げられるフラメンコライブと本格スペイン料理を満喫してください。

西日暮里駅 0分

●ご予約 03-3806-5017 (店)
●募集係 FAX 03-3806-5012 (立花)
HP <http://www.alhambra.co.jp>

アルハムブラ出演者から
Message

YUMI ONIMOTO

「アルハムブラ」で踊り始めて 20 年以上になります。私にとっては最も多く出演を重ねたホームグラウンドとも言える場所です。数多(あまた)のアーティスト達と共演してきたこの歴史あるステージで、今回 4 月 6 日、5 月 4 日と二度にわたり生徒やゆかりの元生徒も加えてのライブを行います。メニュー豊富な料理と私達のフラメンコを楽しみに是非いらしてください。

鬼本由美





JR 西日暮里駅

東京都荒川区西日暮里5丁目23-6 ホワイトハウス 1F

会場:カサ・デ・エスベランサ (東京/高円寺)
 料金:¥4,000(ドリンク、タバセット付) ※web割引券で
 500円OFF
 出演: G=日野道生、増井建一
 問 合:03-3383-0246(11:00 ~ 18:00)・03-
 3316-9493(19:30 ~ 24:00) カサ・デ・エスベランサ
■アルハムブラ「フラメンコライブ」
 日時:4月5日(金)第1部19:00 第2部21:00
 会場:アルハムブラ (東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
 出演:C=瀧本正信 G=小林亮 B=小林理香、岩田玲子、
 稲田進
 問合:03-3806-5017 アルハムブラ
■アルハムブラ「フラメンコライブ」
 日時:4月6日(土)第1部19:00 第2部21:00
 会場:アルハムブラ (東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
 出演:B=鬼本由美、沖村真紀、峯村奈香 C=大淵博光
 G=尾藤大介
 問合:03-3806-5017 アルハムブラ

■アンダルーサ「スペシャル・フラメンコ」
 日時:4月7日(日)【夜の部】第1部19:00 第2部21:00
 会場:サラ・アンダルーサ (東京/恵比寿)
 料金:ショーチャージのみ各¥3,500 (通し券は¥6,000)
 出演:B=ソラジャ・クラビホ、イネス・ルビオ C=カンテ:マ
 エル・タニエ G=エミリオ・マヤ
 問合:03-3449-8454 株式会社イベリア
**■エルフラメンコ日曜特別企画「Compania Michiko
 Okamoto」**
 日時:4月7日(日)12:30開場 13:30開演
 会場:エルフラメンコ(東京/新宿)
 料金:¥6,000(ドリンク&タバ付)
 出演:B=岡本倫子、大塚香代、塩川朋子、後藤なほこ、荻
 村真知子 C=ホセ・アニーゴ、石塚隆充 G=ファン・ソ
 問合:03-3590-8238 岡本倫子スペイン舞踊団
**■高橋愛夜&松村哲志・CD「Mi Voz, Mi Sonido」発売記
 念ライブ**
 日時:4月8日(月)18:00開場 19:30開演
 会場:STB139「スイートベジール」(東京/六本木)
 料金:¥5,000

出演:Vo=高橋愛夜 G=松村哲志 Coro,palma=あべ
 まこと B=森田志保、奥演春彦(palma,cajon) Per=
 大儀見元 Piano=齋藤崇也 Bass=藤谷一郎
 問合:03-5474-0139 STB予約専用コール
■アルハムブラ「フラメンコライブ」
 日時:4月10日(水)第1部19:00 第2部21:00
 会場:アルハムブラ (東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ各¥666 (通し¥1,332)
 出演:B=伊集院史朗、田中実華江、古迫うらら C=占部
 智恵 G=藤嶋良博
 問合:03-3806-5017 アルハムブラ
■エスベランサ「フラメンコライブ」
 日時:4月12日(金)第1部20:00 第2部21:15
 会場:カサ・デ・エスベランサ (東京/高円寺)
 料金:¥4,000(ドリンク、タバセット付) ※web割引券で
 500円OFF
 出演:B=西川千鶴、高関テラ、星野愛加 G=小原正裕
 C=川島桂子
 問 合:03-3383-0246(11:00 ~ 18:00)・03-
 3316-9493(19:30 ~ 24:00) カサ・デ・エスベランサ

読者の声を全力で募集中！ 次号ファルーカ巻頭特集は「アナタが主役」

ファルーカ創刊以来、はじめての読者参加型の特集企画が、いよいよ登場です！

毎号「皆で解決」コーナー等の投稿にて、読者のみなさんの普段のフラメンコライフを垣間見ているファルーカスタッフですが、誌面には載せきれない楽しいエピソードなどを次号で一気にご紹介！フラメンコに憧れ、ともに高みを目指す同志として、フラメンコライフに役立つお話や、同じフラメンコ仲間だからこそ笑える、また心揺さぶられるエピソードをたっぷりお届けしちやいます。

そこで、あらためて下記エピソードを募集します！特に面白い、もっと詳しく教えてほしい！という投稿者は、メール返信にて、ファルーカスタッフより連絡を差し上げる場合もアリ？！メール(もしくは電話取材)にご協力いただいた皆様には、ささやかながらファルーカよりプレゼント(人気のマーメイドファルダやシューズケース)もご用意させていただきます！



それでは、その募集項目の発表です！

- ①数ある習い事、舞踊の中で、フラメンコを選んだのはなぜですか？
- ②アナタのフラメンコライフでの「笑えた話」「泣けた話」「自慢話」など、印象的な出来事を教えてください！
- ③フラメンコを続ける上での、アナタの一番の心の支えは？
- ④【地方限定】地方でのフラメンコライフの悩み、苦労話を教えてください。(逆に、この点はイイ！という部分もOK)
- ⑤アナタのお気に入りの衣装やライブスナップ、仲間との1枚等、とおき画像を、ヒトコトメッセージと共に送ってください！(メール添付OK。顔だしNGの場合はトリミング対応可)

ファルーカご自宅に送付します！会員登録するだけ <http://www.farruca.jp>

■次号ファルーカVol.30は2013年6月20日(木)発行予定です。

編集後記 ■CAF フラメンコ・コンクールに行きました。ショーとしても素晴らしい。多くの素晴らしいアーティストを見ることができて感動でした〜！(ま) ■映画館で売ってる「プチバンクーキ」って、大判焼きの中にメープルシロップが入ってるものなんです。なんか違う〜(え) ■もはや人前で踊ることはない、ような気がするけれど、とにかく冬の間に凝り固まった身体をほぐすべく3月からレッスンを復帰(つ) ■英会話には不自由しない、と豪語していたのも今は昔。只今、ビジネス英語に四苦八苦しております。「マジ、ヤバイじゃん」的な日本の若者言葉(英語バージョン)からの脱皮。四十路からの再出発は厳しいです。(福)

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー Farruca ファルーカ Vol.29

発行日:2013年3月20日
 発行:株式会社エムツーカンパニー
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32-1
 やまかわビル2F
 TEL.03-5577-6486 FAX.03-5282-7052
 mail / info@farruca.jp

STAFF

Publisher&Product Manager
 南千佳子
 Editorial Staff
 恒川彰子、福田ようこ
 まつもとなおこ、加藤恵美子
 Design
 石井里佳、松本恵子
 Illustration
 hac, 石井里佳

回答は①〜⑥の中から1つだけでもOK！もちろん、すべての項目にお答えいただければ私たちスタッフはベリー Happy！

さあ、次号でアナタもファルーカデビュー！フラメンコに励んでいる、輝く現在のアナタを誌面に収めましょ！

たくさんのご応募お待ちしております。

回答はこちら→www.farruca.jp (締切2013年4月15日)

回答者の中から抽選で下記プレゼントを差し上げます！

Present!

- 天然温泉
「かんなの湯」ペア入館券
- 3組6名様
(締切2013年4月15日)



都心から約60分、埼玉と群馬の境に建つ総合リゾート施設。リラクゼーションやお食事処も充実している。スタジオもあるので踊りの練習等もOK！
 (フラメンコシューズはNG)

●「長嶺ヤス子 裸足のフラメンコ」劇場鑑賞券

2組4名様 (締切2013年3月27日)

(1枚1400円相当) (前売1400円/当日一般1800円)
 使用可能劇場 3/23より公開・新宿K's cinema、その他順次公開になる横浜・シネマジャックアドベティ、大阪・第七芸術劇場、名古屋シネマテークなど

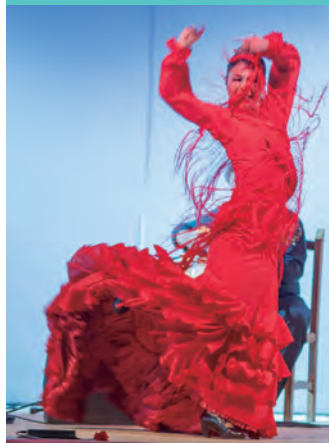
東日本大地震発生から間もない2011年の春。直腸ガンに倒れた長嶺ヤス子は、病室のベッドにいた。しかし、彼女の表情は不思議と穏やかだった。そして、手術を経て退院からわずかヶ月後、ステージには、華やかに舞う姿があった——。映画は、一人の天才の生き様をとらえて、「生きる」とは、どうということか？と問いかける



萩原淳子 在西10年記念フラメンコ公演 ハモンは血にのせるだけでよい

4月6日(土)・7日(日)18:00

川崎市アートセンター
 アルテリオ小劇場
 (神奈川/新百合ヶ丘)



料金: SS席 ¥7,500 (両日完売御礼)
 S席 ¥7,000 A席 ¥6,000
 車椅子席・お子様抱っこ席
 (未就学児童可) ¥6,000
 高校・大学生全席 ¥5,000
 小中学生全席 ¥3,000
 出演: B=萩原淳子
 C=モイ・デ・モロン
 (スペインより招聘)
 G=ミゲル・ペレス
 (スペインより招聘)

問い合わせ:
 MAIL/ticket.layunko@gmail.com
<http://www.layunko-flamenco.com/JA/>

Farruca Select Shop

ファルーカ・セレクトショップ



ファルーカでお買物！

このページの商品はすべて
PCサイトと携帯サイトから
購入出来ます。



▶ マーメイドファルダ・ タンギージョ ピンク×コーラル

【限定1着!!】
¥21,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)

商品
番号 29K 03

らせん状の切り替えデザイン
に、2段のボランテ付。色鮮や
かな、しっかり2枚仕立てな
ので、ファルダのすそを持っ
て睡れます。素材は伸縮性の
あるポリエステル。



▶ マーメイドファルダ・マカレナ パープル

【限定1着!!】
¥21,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)

商品
番号 29K 05

バックの7段ボランテが華
やかさを添える人気のマカ
レナモデル。ボランテの素材
はシフォンを思わせるポリ
エステルなので、とても軽く
踊りやすい。一枚は持って
いたてデザイン。素材は伸縮性
のあるポリエステル。



▶ マーメイドファルダ・ カナステラ 赤×オレンジ系

【限定1着!!】
¥24,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)

商品
番号 29K 06

スペインカラー溢れるボ
ランテが魅力の1着。着る
だけで踊りのモチベー
ションがアップしそう！
素材は伸縮性のあるポリ
エステル。



▲ マーメイドファルダ・ サンブラ ブルー水玉

【限定1着!!】
¥18,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)

商品
番号 29K 01

モノトーン地にブルーの水玉が
映える着心地の良い1着。素材
は伸縮性のあるポリエステル。

▲ マーメイドファルダ・ ロイヤルモノトーン

【限定1着!!】
¥18,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)

商品
番号 29K 02

白い裏地つきのしっかり2枚仕立て。
表の柄布は透け感のあるポリエス
テル。裏地はジャージ素材。人気のモノ
トーン柄。

▲ マーメイドファルダ・ボランテ パープル×コーラル

【限定1着!!】
¥22,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)

商品
番号 29K 04

色の組み合わせが絶妙な、定番のマー
メイドファルダ。衣装としての活用度も
大！素材は伸縮性のあるポリエステル。



ブルサ

¥12,000(税込)
色/ピンク、パープル
サイズ/M~L(お直し相談に応じます)

商品
番号 29C 01

黒レースが施されたノースリーブのトップス。シーショ
やマントンとのアレンジが楽しい。



ペイネタとイヤリング のセット<フラワー>

¥5,800(税込)

色/青、紫、ゴールド、白、黄緑、
オレンジ、ピンク、赤
サイズ/
(ペイネタ)幅6.5センチ、天地7.5
センチ、くし部分3センチ
(イヤリング)幅1.3センチ、天地5
センチ

商品
番号 29C 02

ポップなカラーバリエーシ
ョンが可愛い、シンプルだけ
に存在感のあるペイネタとイ
ヤリングのセット。オメガ型ビ
アス。プレゼントにも最適。

●ご注文・お問い合わせ <http://www.farruca.jp/shop>

ファルーカ 検索

Tel.03-5577-6486(平日10:00~16:00受付) E-mail: dokusha@farruca.jp Fax.03(5282)7052

●携帯サイトからも注文可能 ●カード払いOK

●Eメール・FAX・TELでも注文できます。

Step1

ご注文

- WEBサイト・携帯サイトのファルーカ・セレクトショップからご注文ください。
- Eメール、FAXでのご注文の場合の記入事項
- ①お名前
- ②〒・住所
- ③電話番号
- ④FAX番号
- ⑤メールアドレス
- ⑥商品名と商品番号
- ⑦サイズ、色、ピアス(イヤリングか)
- ⑧個数
- ⑨支払い(振り込み・代金引換)
- ⑩お届け希望(曜日・時間)

Step2

ご注文確認

- ご注文確認メールが届きます。内容に間違いがないかご確認ください。

Step3

ご注文確定

- 在庫の有無、納品予定日、振り込みの場合は支払口座をお知らせします。

Step4

お支払

- お支払い方法
代金引換・銀行振込(前払い制)・クレジットカード決済よりお選びください。
- Eメール、FAX、TELでのご注文は代金引換のみとなります。

Step5

お届け

- 前払いの場合は入金確認後7日以内に発送、代引きの場合は注文後7日以内に発送します。在庫切れの場合、またレオタード、ファルダ、などの受注発注商品は、お届けに2ヶ月弱かかる場合がございます。詳細はご連絡いたします。